



日日進歩

会報文中の〔番号〕は、会員番号を示します。

みなさん、最近香港に行ってますか？相変わらず日々の変化は早いようです。そこで「最近の香港、どうですか？」と、現地メンバーの森山さんに教えていただきました。（森山さんすいません、タイトル、勝手につけてしまいました！）

ノアズアーク

ノア方舟へ行こう！

5月25日に正式オープンした馬湾の「[木那] 亞方舟」。この施設は、旧約聖書『創世記』の「大洪水」にまつわるノアの方舟がテーマの公園だ。『創世記』の記述による方舟をほぼ原寸大で造っている。500mほど離れたパークアイランドのフェリーピアからでも見え、いかに大きいか分かる。公園内の主な施設は、

ARK GARDEN 伝説に基づいた動物のつがいや、絶滅寸前の動物などをほぼ実寸で展示し、詳しい説明を掲示。図鑑から飛び出してきただけで、動物を身近に感じられる。

ARK EXPO この施設一番の呼び物といえる。メインは上映会だ。180度の巨大スクリーンに映し出されるノアの方舟の物語と、五感で地球環境について考える4Dシアター、どちらもCG技術を駆使し見どころ満載。ほかにも、3Dによる旧約聖書の説明や、ノアの方舟での生活の様子をゲームで楽しんだりできる。

TREASURE HOUSE 子どもの好奇心を最大限引き出す仕掛けの「宝物ハウス」。15の部屋にはアート体験、音楽体験、化石発掘の擬似体験など、視覚や触覚に訴える形の展示がある。子どもはもちろん、私自身もパソコンと物を使つてのコラボアートに熱中してしまった。



他にコミュニケーションの大切さを学ぶ施設や屋外アスレチックジム、馬湾の素晴らしい景色を見ながら食事ができるレストランなど、子どもから大人まで楽しめるテーマパーク。1日かけてゆっくり楽しんでほしい。 <http://www.noahsark.com.hk/>



モリモリさんの香港だより

森山 正明 [023]



7月7日、香港でもレジ袋の有料化が始まった。「エコ」の観点からいえば、私ももちろん大賛成！年間80億枚も消費している香港なので、その削減ができれば地球に優しいことは間違いないだろう。

レジ袋有料化は、今年4月23日に香港立法会で「産品環保責任條例」と「産品環保責任（塑膠購物袋）規例」の法案が賛成35票、反対3票で可決されたことにより施行される。主な内容は、

レジ袋の有料化はじまる

レジ袋の料金は1枚あたり50セント（これは政府の税金で、収入は国庫に入る）

課金する対象の小売店は大型スーパー、チェーン展開するスーパー、コンビニ、ドラッグストア、デパートなどで対象店舗は約3000店。

レジ袋有料化の責任者である環境局の邱騰華局長は、「香港市民の環境への意識を高めてもらうための措置。政府の歳入を増やすのが目的ではない」と強調している。確かに香港は、何事も「お金」なので、お金が関わりと意識もかなり変わる。たとえば2003年に発生したSARSのとき、痰の吐き捨てが罰金1500ドルとなつてから確かに減少したと思う。

今回の有料化は環境保護を進めていく「はじめの一歩」とのこと。今回の対象はレジ袋に限定しているが、ペットボトルや空き缶、充電電池などにも対象を広げていきたいと考えているそう。日本で施行されている家電リサイクル法なども検討課題に入っている。環境を意識した政府の取り組みは非常にいい印象だ。一人ひとりの意識が自発的に変わっていくのはもちろん大事だが、システムとして環境保護の枠組みを作っていくのも大切だと思う。



香港ウィーク

増元 忍 [021]

今年は日本香港観光交流年。その一環のイベント「香港ウィーク」が7/1~ 5に六本木ヒルズで開催されました。セレモニーに参加した増元さんの報告です。



2児を抱えて以来外に出ることが少なくなった私ですが、オフィシャルセレモニーにご招待いただけるというまたとない機会を得て7月4日、久しぶりにお出かけしてきました。

オープン前からバグパイプの生演奏が聴こえてきたり、キャセイやH.I.S.が抽選会をしていたり、点心の屋台もあって賑やかです。司会者が登場して、正式にセレモニーが開けると、バグパイプ隊もステージ上で演奏。香港政府代表部のチョック主席代表他の挨拶の後、スパークリングワインの抜栓と乾杯があり、場内にもスパークリングワインが振舞われました。その後は、俳優の鄭伊健さん、映画監督の崔洋一さん、アクション監督の谷垣健治さんによるトークショー。飾り気の無いトークで楽しかったです。生イーキンイメージよりほっそりとシャープな感じでしたが、心はイメージ通り少年っぽいままでしたよ。

小松崎美穂

香港旅情 (妻編 愛のままで...)



MIRの切符自販機と著者

こまつさき
みほ
[013]

女がいる。彼女の名は「キョロ」。2度目の成人式を迎えてさらに大分経つ彼女は、迷うこと無く日々を激走している。

そんな彼女が香港に通うようになったのは、199年。希望していたサイパンツアーの予約が取れず、旅行代理店から香港とシンガポールを提示され、なぜか迷わず香港を選択、人生に於いて2度目に彼の地を訪れた時に始まる。その半年後には香港人アーティストを愛するようになり、1年後には広東語を学び始めた。

香港のお蔭で多くの人々との出会いや運に恵まれ、香港人アーティストとそのファンを結びイベントのサポートを行ったり、香港関連のいくつかの書籍出版に携われたり、自身でも香港旅行体験記を基に小冊子を作ったりなど、豊かで滋味深い人生を過ごしてきた。

時は流れて2009年、もちろん彼女は夫を伴って毎年香港を訪れている。最近の彼のお気に入り、深水ポのピーズ屋巡りと、ジャスミンの香り付き Terpo (香港版携帯ティッシュ) である。

「ああ、この世に生まれ、巡り逢う奇跡、すべての偶然が香港 (あなた) と続く...」

そして奇跡は再び...

to be continued...

會員 簡介

あっ、また「つづく」になった！次回、小松崎家の完結編をおたのしみに。さて小松崎さんラッシュを破るべく、ここで宇田川さんにも登場してもらいましょう。

ねこカフェ (香港編) 宇田川香代子

初めて渡香したのが199年、当時はまだ返還もまだずっと先だと思っていたのに.....赤柱に冷房のない踏建てバスで行ったのを覚えています。あれから香港は国が変わり、空港まで新しくなり、ピークからの眺めも激変しましたが、トラムや美味しい料理はずっとかわらないですね。

ところで最近、日本に急増中の「猫カフェ」が数年前から香港にも出現。数年前、地図をたよりに行って以来、渡香する度に「ねこカフェ」に寄って癒されるようになりました。(日本ではまだ行ってないんですが)



うだがわ
かよこ
[029]

香港の「ねこカフェ」は銅羅湾と尖沙咀にあります。店名は「阿猫地攤」といいます。基本的に喫茶店のなかに(割とたくさんの)ネコがいるだけなんですけど、ネコ好きにはたまらないんですね。お客さんも(当然ですが)ネコ好きのようで、猫の機嫌を損ねないように気を使いながら携帯で写真とったり、抱っこしたり、思い思いに過ごしてます。日本と違って入場料を取られる事はなく、飲み物や食事代金のみで時間制限もありません。

(メニューは普通の喫茶店と変わらないと思います。って、香港で喫茶店なんて行ったことないけど)

尖沙咀の店は海防道沿いにありますので、買い物や街歩きで一息入れる時に立ち寄ってはいかがでしょうか?

(G-CO CAT CAFEという赤い看板が出てます)

トラム パーティ ティ 連絡

2年ぶりにトラム貸切パーティを挙行することが決まりました。11月では参加が難しいとの声も過去にあり、今回は年末近くではありますが12月に開催します。現在、参加の意思と人数を調査中です。

回答がまだの方、8月31日(土)頃までに、田村善隆あてに状況をお知らせ下さい。

【実施要綱】

2009年12月12日(土)

17時 中環HSBCライオン像前集合、18時頃からトラムに乗車。2時間のコースを予定。

【人数調査】

下記の別で、人数を教えてください。

- A 会員本人の参加の有無
- B Aで参加すると回答の方で、家族の参加想定人数
- C Aで参加すると回答の方で、友人の参加想定人数

実施要領詳細は、7月半ばに会長より発信した告知メールをご覧ください(万メールまたは郵送でお知らせが届いていない場合は会長にご連絡ください)。

田村善隆アドレス = tamusar@rb3.so-net.ne.jp

後記

第一報と日程がずれてすみませんが、トラムパーティもほぼ確定です。冬のお楽しみのために今のうちに稼いでおきましょう。銀行のライオンがみなさんを待っていますよ！ さて右の写真は、宇田川さんがもう 枚添えてくれたねこカフェの看板の写真です。どこのビルだかわかるかな? [会報担当・002]

